

令和5年2月15日
海事局船舶産業課

造船業のDXに繋がる技術開発・実証事業を募集します

～抜本的な生産性向上やビジネスモデルの変革に取り組む事業を支援～

国土交通省は、造船業におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)を促進するため、令和4年度に引き続き、2月15日から3月7日まで、造船事業者等が令和5年度に実施する技術開発・実証事業の提案を募集します。採択事業に対しては、経費の1/2を上限として補助します。

1. 背景

我が国の造船業は、高性能・高品質な船舶の供給を通して、安定的な海上輸送の確保や我が国の安全保障に貢献しています。一方で、船舶の世界的な供給能力過剰状態が続く中、中国や韓国との熾烈な国際競争に晒されると同時に、環境負荷低減や安全性向上への社会的要請は一層高まっています。このような厳しい環境の中、我が国造船業が海運業の多様なニーズに応えていくためには、造船業のDXによる抜本的な生産性の向上やビジネスモデルの変革が必要です。

2. 補助対象事業

船舶の開発・設計、建造から運航・メンテナンスまでを含む船舶のライフサイクル全般を対象とした工程横断的なデータ連携や高度なデータ活用の実現に必要なデジタル技術の開発事業又は実証事業について提案を募集します。

3. 補助額

補助率 : 事業経費の1/2以内

1事業あたりの上限額 : 3千万円*

令和5年度予算額 : 1.0億円

(※) 詳細な条件は募集要領を参照ください。

4. 募集期間

令和5年2月15日(水)～令和5年3月7日(火) 必着

5. 今後のスケジュール

提案者によるプレゼンテーション : 3月14日(火) 予定

事業の選定、事業者への通知 : 3月中旬

事業者による交付申請 : 3月下旬

国土交通省による交付決定 : 4月上旬以降

※本募集は、令和5年度予算成立後、速やかに事業を開始できるようにするため、予算成立前に募集の手続きを行うものです。

補助対象者の決定や予算の執行は、令和5年度予算の成立が前提であり、今後、内容等が変更になることもありますのであらかじめご了承ください。



船舶の開発・設計・運航におけるDX



船舶の建造におけるDX

<その他>

※本補助事業の「事業概要」、「募集要領」及び「提案様式」についてはHPよりご確認ください。

(https://www.mlit.go.jp/report/press/kaiji05_hh_000250.html)



<お問合せ先>

国土交通省 海事局 船舶産業課 高木・嶋倉・土肥
(代表) 03-5253-8111 (内線) 43-627、43-623
(直通) 03-5253-8634